

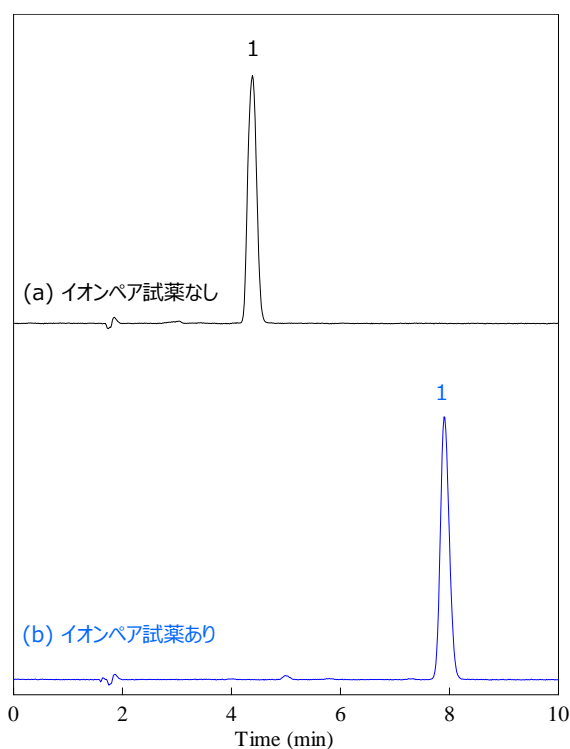
ベルベリン Berberine

ベルベリンはオオバクやオウレンなどに含まれるアルカロイド成分の一種で、古くから苦味健胃薬や腸内殺菌整腸剤として広く用いられている塩基性物質です。その構造に四級アミンをもっているため、HPLCで分析する場合、保持を得るためにイオンペア試薬を用いることが有効です。ここでは、イオンペア試薬としてペンタンスルホン酸ナトリウムを用いて塩化ベルベリンをHPLC分析しました。L-column2 ODSは、テーリングもなくピーク形状の良好なクロマトグラムが得られました。

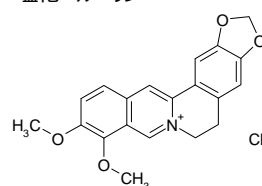
Key words : ベルベリン イオン対クロマトグラフィー 医薬品
Column : USP category: L1

[Analytical conditions]

Column : L-column2 ODS (C18, 5 μ m, 12 nm), 4.6 mm I.D. \times 150 mm L.; Cat. No. 722070
Eluent : (a) CH₃CN/20 mM H₃PO₄ in H₂O (30/70)
(b) CH₃CN/20 mM H₃PO₄ and 10 mM Sodium 1-Pentanesulfonate in H₂O (30/70)
Flow rate : 1 mL/min
Temperature : 40°C
Detection : UV 340 nm
Injection volume : 5 μ L
System : -



Sample:
1. Berberine chloride (50 mg/L)
塩化ベルベリン



Sample solvent: CH₃CN